

平成 30 年度 第 48 回北海道高等学校新人戦ソフトテニス大会
兼
第 44 回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会 北海道予選会開催要項
開 催 要 項

1	日 時	平成 31 年 2 月 04 日 (月) 14:00～ 2 月 05 日 (火) 09:00～ 2 月 06 日 (水) 09:00～ 2 月 07 日 (木) 09:00～	監督主将会議および開会式 競技：予選トーナメント① 競技：予選トーナメント② 競技：決勝リーグ 競技終了後閉会式・表彰式
2	会 場	北海道立総合体育センター（札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1） Tel 011-820-1703	
3	主 催	北海道ソフトテニス連盟、北海道高等学校体育連盟	
4	主 管	札幌ソフトテニス連盟、北海道ソフトテニス連盟高校部 北海道高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 北海道高等学校体育連盟札幌支部ソフトテニス専門部	
5	後 援	北海道教育委員会	
6	チーム編成	(1) 監督 1 名及び同一学校に在学する 6 名～8 名の選手、1 名以内のマネージャーをもってチームを編成する。ただし、ベンチ入りの人数は、監督と選手（6 名～8 名）とする。マネージャーは入れない。 (2) 課程（全日制、定時制、通信制）ごとの生徒によるチームであること。	
7	支 部 代 表	男女とも、高体連ソフトテニス専門部専門委員会で決定した数とする。	
8	大会使用球	男子 アカエムボール、女子 ケンコーボール	
9	競 技 方 法	(1) 7 ゲームマッチ (2) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟（以下、日連という）ソフトテニスハンドブックによる。 (3) ダブルス 3 ペア対抗の点取法による予選トーナメントを行い、その後ベスト 4 による決勝リーグを行う。 (4) 予選トーナメント初回戦の試合は 3 ペアとも行い、以降は 2 点先取とする。 (5) 出場選手（登録選手 6 名～8 名から 3 組）及びオーダーは試合毎に変更できる。 (6) 選手変更は 2 名以内とし、大会初日競技開始前までに競技委員長に届けること。 (7) 試合の進行等により競技方法及び進行を変更することがある。	
10	組 み 合 わ せ	専門委員によるドロー会議で、同一支部が 1 回戦で対戦しないよう抽選で決定する。ただし、第 71 回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会 1・2 位のチームをシードする（予選免除）。また、ベスト 4 の支部をシードするものとする。	

11	参加資格	<p>(1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、本大会の参加資格を得た者。</p> <p>(2) 北海道ソフトテニス連盟に登録している生徒であること。</p> <p>(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。</p> <p>(4) 年齢は、平成12年4月2日以降に生まれた高校1、2年の者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。</p> <p>(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は支部長の許可があればこの限りではない。</p> <p>(6) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。</p> <p>(7) 参加資格の特例 (4) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一大会2回限りとする。 なお、高等専門学校については第2学年までの18歳未満の者に限る。</p> <p>(8) 日連公認審判員制度の有資格者であること。ただし、道連公認審判員3級有資格者でも同様の資格として扱う。</p> <p>(9) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。</p>
12	申込期限 (納入期限)	平成30年12月10日(月) ※大会申込みシステムにより申し込む事。また、期限までに参加料の入金も済ませていること。
13	参加料	(1) 参加料 1チーム10,000円(当該年度日連会員登録制度登録者) ※日連会員登録制度未登録者(平成30年度の登録をしていない者)は、1人につき、1,100円の参加料を加算する。 ※注意:当該年度とは、大会開催月日における年度を指すので注意すること
14	申込方法	日本連盟、会員登録システム(メニュー画面の支部大会申込み画面)より申込してください。参加料もシステムで行い、入金してください。
15	参加選手 留意事項	(1) 所定の時刻までに受付を完了し、開会式には、必ず出席すること。 (2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 (3) ラケット(公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用(着用)することとし、シューズは、会場入口でインドア用のものに履きかえて下さい。 (4) ベンチ入り指導者もテニス用の服装を着用すること。また、指定された監督章をつけること。また、監督章は終了後に返却すること。 (5) 日連会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携帯し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。 (6) アリーナ以外でのボールを利用した練習は禁止です。 (7) 優勝校は必ず〔持ち回り優勝旗〕を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。 (8) 「開会式」は「監督主将会議」終了後に行います。 (9) 試合前日のメインアリーナ、及びサブアリーナでの練習割り当ては支部専門委員を通じて連絡します。 (10) ごみの後始末及び貴重品の管理は各校で責任をもって行うこと。 (11) 宿泊先の斡旋は行わないので、各自で取ること。
16	全国大会 参加資格	男女とも2位までが愛知県名古屋市で行われる「第44回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会」へ出場できる。